

令和5年度の重点課題

「長座体前屈」
「20mシャトルラン」を県平均
値かつ全国平均値より高くす

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

【体育の時間に行う取り組み】

- 「長座体前屈」
- ・継続して体育の授業で柔軟体操を取り入れる。
- 「20mシャトルラン」
- ・継続して体育の授業の導入で全身持久力を高める運動を1年間を通して行う。

【体育の時間以外で行う取り組み】

- 「長座体前屈」
- ・部活動で、運動前後にはストレッチなどの柔軟運動の時間を確保する。さらに、多様な運動を取り入れ、様々な身体の動きができるようにし、柔軟性を高める。
- 「20mシャトルラン」
- ・屋休憩や休日に、身体を動かす習慣を身に付けさせる。
- ◎定期的に球技大会を開催する等、運動に親しむ機会を設ける。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.00	26.70	45.80	61.60	76.40		8.05	196.60	22.30	45.50	第2学年	22.17	20.83	44.50	56.00	37.80		9.18	162.33	9.33	44.80

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.00	26.70	45.80	61.60	76.40		8.05	196.60	22.30	45.50	第2学年	22.17	20.83	44.50	56.00	37.80		9.18	162.33	9.33	44.80

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	66.67	33.33	0.00	0.00	第2学年	16.67	33.33	16.67	33.33

学校独自の意識調査

生徒アンケート12月より(2年生)

Q)保健体育の授業内容が理解できている Q)実技や実習などの作業の時間が確保されている
⇒肯定的評価100% ⇒肯定的評価93.8% 否定的評価6.2%

Q)保健体育の授業で、もっと知りたい、実習をやりたいと思う授業がある

重点課題

情意面での課題

【運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか?】に対して、男子は肯定的な回答をした生徒が多く見られた。

しかし、課題として、女子に運動に対する否定的な回答をした生徒が見られたことが課題である(嫌いやや嫌い50%)。また、その否定的な要因として、アンケートの結果より、「なぜ運動が大切なのかわからない」ということがわかった。

体力面での課題

【男子】「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「50m走」において、県平均を下回っている。

【女子】「反復横とび」以外の項目において、県または全国平均を下回っている。

なかでも、「20mシャトルラン」において、県、全国平均を大きく下回った。

令和7年度の
重点目標値

○【運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか?】に対する女子生徒の肯定的評価を75%以上にする。
⇒「できる」「わかる」を目指した授業改善を行う。グループ活動やペア活動を積極的に取り入れた授業を行う。

○全体的な体力要素の向上
⇒特に、全身持久力の向上を目指すため、持久力を高める活動を授業の始めに継続的に行い、来年度の県平均を上回る。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

【情意面】

運動技能の段階に合わせた授業づくりを行う。
加えて、アンケートの結果より、運動が嫌いな生徒でも、「仲間と共に運動をすることが楽しい」「記録を向上した時が楽しい」ことが分かったため、活動をする上で、仲間と協力して、課題に取り組むペア活動やグループ活動を取り入れながら、心理的な安心や安全な授業環境を考慮して、教材開発や授業を行う。

【体力面】

授業の導入場面で、体力要素を高める活動を継続的に行う。

体育の授業以外で行う取組内容

各部活動で、運動前後にはストレッチなどの柔軟運動の時間を確保する。さらに多様な運動を取り入れ、様々な身体の動きができるようにする。

球技大会の開催や体育朝会など運動をする機会を設ける。